

## 解答 Day1 LESSON6

### Check 1

(1)

- 1) bore-born[borne]
- 2) chose-chosen
- 3) kept-kept
- 4) understood-understood
- 5) sold-sold

(2)

1) I have finished my homework.

- ・「…したところだ」は〈have[has]+過去分詞〉の現在完了で表す。finish は規則動詞なので、過去分詞は finished.

2) I have taken a bath.

- ・take の過去分詞は taken.

3) She has just eaten[had] some sandwiches.

- ・eat の過去分詞は eaten.

### Check 2

1) has ; not ; read ; yet

2) haven't ; found ; yet

- ・現在完了の否定文は〈have[has] not +過去分詞〉で表す。短縮形は have not → haven't, has not → hasn't.

3) Has ; finished[done] ; yet ; has

4) Has ; gone ; yet

hasn't ; not ; yet

- ・現在完了の疑問文は〈Have[Has]+主語+過去分詞…?〉で表し、答える時も have[has]を用いる。

### Check 3

1) I have sent a letter to her. [I have sent her a letter.]

2) We have just eaten[had] dinner.

- ・「(ちょうど) …したところだ」という‘完了’の意味は現在完了を用いて表す。「～を食べる」には eat または have を用いる。

3) She has already read this book.

・「(すでに) …してしまった」という‘完了’の意味は現在完了を用いて表す.

4) Ken has lost his cap.

・「自分の帽子をなくしてしまい、その結果、今は帽子がない」という‘結果’を表すには現在完了を用いる.

#### Check 4

1) He has listened to the CD twice.

2) I have never read the book.

・「一度も…したことがない」は〈have[has]+ never +過去分詞〉で表す.

3) Has she ever swum in the sea? – Yes, she has.

・「今までに…したことがありますか」は〈Have[Has]+主語+ ever +過去分詞…?〉で表す.

4) How many times[How often] has he climbed the mountain?

– Only once.

・「どれくらい[何回]…したことがありますか」は、〈How often + have[has]+主語+過去分詞…?〉か〈How many times + have[has]+主語+過去分詞…?〉で表せる.

#### Check 5

1) 私は2回東京ディズニーランドに行ったことがあります.

2) 私はちょうど病院に行ってきたところです.

3) 彼女はすでにフランスに行っていました.

・ have been to ～は‘経験’「～へ行ったことがある」または、‘完了・結果’「～へ行ってきたところだ」を表し、 have gone to ～は‘完了・結果’「～へ行ってしまった(今ここにはいない)」を表す.

#### Check 6

1) has ; stayed[been]

2) have ; been ; for

3) have ; known ; since

4) Has ; been ; since ; has

・「(過去のある時点から)ずっと…している[…だ]」という動作や状態の‘継続’は現在完了で表す. また、「～の間」は〈for +期間を表す語句〉、「～以来[から]」は〈since +過去のある一時点[起点]を表す語句〉で表す.

### Check 7

- 1) あなたはどのくらいの間、東京に住んでいますか。  
—私はここに2年間住んでいます。
  - 2) 彼はどのくらいの間、病気で寝ていますか。  
—彼は日本へ戻ってからずっと病気で寝ています。
- ・How long …? は「どのくらい(の間) …していますか」と‘継続’の期間をたずねる表現。

### Exercises

(1)

- |                   |                   |                    |
|-------------------|-------------------|--------------------|
| 1) rode ; ridden  | 2) stole ; stolen | 3) built ; built   |
| 4) found ; found  | 5) held ; held    | 6) became ; become |
| 7) spoke ; spoken | 8) said ; said    | 9) cut ; cut       |
| 10) won ; won     | 11) gave ; given  | 12) let ; let      |

(2)

- 1) have ; written  
・「(ちょうど) …したところだ」という‘完了・結果’の意味は現在完了を用いて表す。write (～を終える) の過去分詞は written.
- 2) have ; not ; seen ; yet  
・「まだ…していない」は現在完了の否定文で表し、「まだ」の意の yet は文末に置く。
- 3) Has ; washed ; yet ; hasn't ; not ; yet  
・「もう…したか」は現在完了の疑問文で表し、「もう」の意の yet は文末に置く。
- 4) have ; been ; to  
・「～へ行ったことがある」という‘経験’は have been to ~ で表す。
- 5) have ; never ; eaten[had]  
・「一度も…したことがない」は〈have[has]+ never +過去分詞〉で表す。
- 6) has ; gone ; to  
・「～へ行ってしまった(今はここにいない)」という‘完了・結果’は have gone to ~ で表す。

(3)

1) He has already eaten breakfast.

- ・「(もう) …してしまった」という‘完了・結果’の意味は現在完了を用いて表し、「すでに」の意の **already** は **has** の後に置く。

2) Have you seen this opera yet?

- ・「もう…したか」は現在完了の疑問文で表し、「もう」の意の **yet** は文末に置く。

3) He has already gone to Germany.

- ・「すでに…してしまった」は現在完了で表し、「すでに」の意の **already** は **have** の後に置く。

4) She has left now.

- ・「今や…した」は現在完了で表し、「今や」の意の **now** は文末に置く。

5) I have visited the town before.

- ・「…したことがある」という‘経験’を表す現在完了。「以前に」の意の **before** は文末に置く。

6) I have just been to the bank.

- ・「～へ行ってきたところだ」という‘完了・結果’は **have been to ~** で表す。

(4)

1) He has been in Japan for five years.

- ・「5年前から日本にいる」は「5年間ずっと日本にいる」と考える。「(過去のある時点から) ずっと…している […だ] 」という動作や状態の‘継続’は現在完了で表す。

2) Have you ever seen[met] Mr. White? — Yes, I have.

- ・「今までに…したことがありますか」は〈Have[has]+主語+ **ever** +過去分詞…?〉で表す。

3) How often [How many times] has she been to Italy? — She has been there twice.

- ・「どのくらい [何回] …したことがありますか」は〈How often + have[has]+主語+過去分詞…?〉〈How many times + have[has]+主語+過去分詞…?〉で表す。

4) I have been to France.

- ・「～へ行ったことがある」という‘経験’は **have been to ~** で表す。

5) He has been busy since yesterday.

- ・ 「(過去のある時点から) ずっと…している […だ] 」という動作や状態の ‘継続’ は現在完了で表す.

6) How long have you lived in Tokyo? — For 10[ten] years.

- ・ 「どのくらい (の間) …していますか」と ‘継続’ の期間をたずねる時は, How long …? を使って表す.

(5)

1) 私は2時間ずっとラジオを聴いています.

- ・ 〈have[has]+ been +動詞の ...ing 形〉は現在完了進行形で, 「(～の間 [～以来] ずっと) …している」の意を表す.

2) 彼女は先週からずっと学校を休んでいますか.

- ・ 現在完了の疑問文 〈Have[has]+主語+過去分詞…?〉は 「(過去のある時点からの期間) ずっと…している […だ] 」という動作や状態の ‘継続’ を表す. since ～ は 「～から」 の意.

3) 彼女はどのくらい中国に行ったことがありますか.

- ・ 〈How often + have[has]+主語+過去分詞…?〉で 「どのくらい [何回] …したことがありますか」 の意を表す.

4) 彼はどのくらいの間, 病気で寝込んでいますか.

- ・ How long …? は 「どのくらい (の間) …していますか」と ‘継続’ の期間をたずねる表現.

5) 私は自分の腕時計をなくしてしまいました. (今も見つかっていません. )

- ・ 〈have [has]+過去分詞〉で 「…してしまった (その結果, 今は…だ) 」の意を表す.

6) 私はまだお風呂に入っていません.

7) あなたはもう歯を磨きましたか. —はい, 磨きました.

## 解答 Day2 LESSON7

### Check 1

- 1) are ; taught
- 2) are ; used
- 3) is ; drunk
- 4) was ; painted [drawn]
- 5) was ; broken

・受動態は〈be 動詞＋過去分詞〉の形で表す。be 動詞は主語の人称や数，時制によって変化する。

### Check 2

- 1) 否定文 These pictures were not taken by her.

疑問文 Were these pictures taken by her?

Yes, they were. / No, they weren't.

・元の文「これらの写真は彼女によって撮られました。」

- 2) 否定文 That PC was not broken by him.

疑問文 Was that PC broken by him?

Yes, it was. / No, it wasn't.

・元の文「あのパソコンは彼によって壊されました。」

- 3) 否定文 This song is not loved by Japanese people.

疑問文 Is this song loved by Japanese people?

Yes, it is. / No, it isn't.

・元の文「この歌は日本人に愛されています。」

・受動態の否定文は〈主語＋ be 動詞＋ not ＋過去分詞～.〉の形で表す。

・受動態の疑問文は〈be 動詞＋主語＋過去分詞～?〉の形で表す。

### Check 3

- 1) What ; is[are] ; sold ; are

- 2) Where ; was ; held ; was ; held

・疑問詞を用いる受動態の疑問文は〈疑問詞＋ be 動詞＋主語＋過去分詞～?〉の形で表す。

- 3) Who ; was ; made ; whom ; was ; made ; was ; made

・「誰によって…されたか」と尋ねる場合は〈Who＋ be 動詞＋主語＋過去分詞＋

by?) あるいは〈By whom + be 動詞 + 主語 + 過去分詞 ~?〉の形で表す.

#### Check 4

1) was ; covered ; with

・「～に覆われている」は be covered with ～ で表す.

2) was ; caught ; in

・「～(雨など)にあらう」は be caught in ～ で表す.

3) was ; disappointed ; at[in]

・「～にがっかりする」は be disappointed at[in] ～ で表す.

4) am ; interested ; in

・「～に興味がある」は be interested in ～ で表す.

#### Check 5

1) ① was ; lent ② was ; lent ; to

2) ① was ; sent ② was ; sent ; to

3) ① was ; shown ② were ; shown ; to

・〈give + O (人) + O (もの)〉などの文は、2つの目的語それぞれを主語にして、2通りの受動態の文を作ることができる. ②のように直接目的語(もの)を主語にする場合は、人を表す語の前に to を補う.

#### Check 6

1) for ; was ; made ; for

2) for ; was ; cooked ; for

・〈make + O (人) + O (もの)〉のように第3文型にした場合に for ~ (人) を使う動詞は、受動態にした時も人を表す語の前に for を補う. '人'を主語にした受動態は不自然なので使われないことが多い.

#### Check 7

1) He was elected President of the United States (by them).

2) Their baby was named Hanako (by them).

・〈S + V + O + C〉の文は、目的語を主語にして受動態の文を作る. C (補語)は〈be 動詞 + 過去分詞〉のあとにそのまま置く.

## Exercises

(1)

1) are ; not ; recycled

・受動態の否定文は〈主語 + be 動詞 + not + 過去分詞～.〉の形で表す.

2) Was ; used

・受動態の疑問文は〈be 動詞 + 主語 + 過去分詞～?〉の形で表す. 答える時も be 動詞を使う.

3) Who ; was ; found

・主語が疑問詞になる場合の受動態の疑問文は〈疑問詞 + be 動詞 + 過去分詞～?〉の形で表す.

4) is ; filled ; with

・「～でいっぱいである」は be filled with ～ で表す.

5) are ; interested ; in

・「～に興味がある」は be interested in ～ で表す.

6) were ; caught ; in

・「～(雨など)にあう」は be caught in ～ で表す.

7) was ; surprised ; at

・「～に驚く」は be surprised at ～ で表す.

8) is ; made ; from

・「～でできている」は, 原料が変化して製品になっている場合には be made from ～ で表す.

9) was ; sent ; to

・〈send + O (人) + O (もの)〉のように第3文型にした場合に to ～ (人) を使う動詞は, 受動態にした時も人を表す語の前に to を補う.

10) is ; called ; by

・〈S + V + O + C〉の文は, 目的語を主語にして受動態の文を作る. C (補語) は〈be 動詞 + 過去分詞〉のあとにそのまま置く.

(2)

1) Where was my wallet found?

2) When was this building built (by them)?

・疑問詞を用いる受動態の疑問文は〈疑問詞 + be 動詞 + 主語 + 過去分詞～?〉の形



で表す.

3) A nice sweater was chosen for him by her.

- ・ 〈choose + O (人) + O (もの)〉のように第3文型にした場合に for ~ (人) を使う動詞は, 受動態にした時も人を表す語の前に for を補う. '人' を主語にした受動態は不自然なので使われないことが多い.

4) He was elected captain of the team (by them).

- ・ 〈S + V + O + C〉の文は, 目的語を主語にして受動態の文を作る. C (補語) は 〈be 動詞 + 過去分詞〉のあとにそのまま置く.

(3)

1) We were made happy by the news.

- ・ 「~によって... (な気持ち) にさせられる」は be made ... by ~ で表す.

2) The roof of the house was painted white by him.

- ・ 「~によって... (の色) に塗られる」は be painted ... by ~ で表す.

3) What was the dog called by the children?

- ・ 「~によって... と呼ばれる」は be called ... by ~ で表す.

(4)

1) I was given a new bag by my parents.

A new bag was given to me by my parents.

2) We were sent a beautiful picture by Mr. Suzuki.

A beautiful picture was sent to us by Mr. Suzuki.

3) Ken was told the story by his mother.

The story was told to Ken by his mother.

4) I was lent these CDs by Jack.

These CDs were lent to me by Jack.

- ・ 〈give + O (人) + O (もの)〉などの文は, 2つの目的語それぞれを主語にして, 2通りの受動態の文を作ることができる. 直接目的語 (もの) を主語にする場合は, 人を表す語の前に to を補う.

(5)

1) Shoes and umbrellas are sold at the store[shop].

2) Two computers in the room are used by my father.

・受動態は〈be 動詞+過去分詞〉の形で表す。be 動詞は主語の人称や数、時制によって変化する。

3) The game was not held yesterday.

・受動態の否定文は〈主語+ be 動詞+ not +過去分詞〜.〉の形で表す。

4) Were many people helped by him?

・受動態の疑問文は〈be 動詞+主語+過去分詞〜?〉の形で表す。答える時も be 動詞を使う。

5) What was written in the letter?

・主語が疑問詞になる場合の受動態の疑問文は〈疑問詞+ be 動詞+過去分詞〜?〉の形で表す。

6) Mary is very pleased with the result.

・「〜に喜ぶ」は be pleased with ~ で表す。

7) Is his name known to the young people in your country?

・「〜に知られている」は be known with ~ で表す。

8) This cup was made for me by her.

・〈make +O (人) +O (もの)〉のように第3文型にした場合に for ~ (人) を使う動詞は、受動態にした時も人を表す語の前に for を補う。‘人’を主語にした受動態は不自然なので使われないことが多い。

## 解答 Day3 LESSON8

### Check 1

- 1) 集合名詞
- 2) 集合名詞
- 3) 普通名詞
- 4) 集合名詞
- 5) 普通名詞
- 6) 普通名詞
- 7) 集合名詞
- 8) 普通名詞

・同種類の人やものに共通して用いられる名詞を普通名詞，何人かの人やいくつかのものの集合体を表す名詞を集合名詞という．

### Check 2

- 1) 物質名詞
- 2) 固有名詞
- 3) 抽象名詞
- 4) 物質名詞
- 5) 固有名詞
- 6) 抽象名詞
- 7) 固有名詞
- 8) 物質名詞
- 9) 抽象名詞

・人名や地名など，特定の人やものを表す名詞を固有名詞，液体や気体，材料など，決まった形のない物質を表す名詞を物質名詞，具体的な形のない抽象概念を表す名詞を抽象名詞という．

### Check 3

- 1) one

・前に出た不特定のひとつのものを表す場合は one を用いる．

- 2) the ; other

・「(残っている単数の) 他のももの1つ」は the other で表す．

- 3) the ; others

- ・ 「(残っている) 複数の他のもの全部」は **the others** で表す.

4) **another ; the ; others**

- ・ 「別のもの1つ」は **another**, 「(残っている) 複数の他のもの全部」は **the others** で表す.

5) **Some ; others**

- ・ 「～するものもあれば, …するものもある」は **some ~, others …** で表す.

**Check 4**

1) **All ; play**

- ・ 「(複数のもの) すべて」は **all** で表し, 複数扱いになる.

2) **Each ; has**

- ・ 「それぞれ」は **each** で表し, 単数扱いになる.

3) **Both ; live**

- ・ 「両方」は **both** で表し, 複数扱いになる.

**Check 5**

1) **themselves**

- ・ **introduce oneself** で「自分自身を紹介する」→「自己紹介する」の意.

2) **herself**

- ・ **buy oneself** で「自分自身に買う」→「自分用に買う」の意.

3) **yourselves**

- ・ **help oneself to ~** で「～を自分で(自由に)とって食べる〔飲む〕」の意. 相手が複数いる場合は **yourselves**.

4) **yourself**

- ・ **take care of oneself** で「体を大事にする」の意.

**Check 6**

1) **himself**

- ・ 主語を強調する再帰代名詞.

2) **himself**

- ・ 目的語を強調する再帰代名詞.

3) **itself**

- ・ 補語を強調する再帰代名詞.

4) **herself**

- ・ 主語を強調する再帰代名詞. ここでは文末に置かれている.

## Exercises

(1)

1) ウ

・Asia は固有名詞。選択肢中で固有名詞は Mt. Fuji.

2) オ

・family は集合名詞。選択肢中で集合名詞は people.

3) エ

・information は抽象名詞。選択肢中で抽象名詞は success.

4) イ

・juice は物質名詞。選択肢中で物質名詞は air.

5) ア

・purse は普通名詞。選択肢中で普通名詞は onion.

(2)

1) one

・one は形容詞で修飾できる.

・「あなたは車を持っていますか。ーはい、白い車を持っています。」

2) it

・「おじが買ってくれた新しいペン」という特定できるものを指すので it で受ける.

・「おじは私に新しいペンを買ってくれました。私はそれをとても気に入っています。」

3) the other

・「(2つあるもののうちの) 一方は～, 他方は…」は one ～, the other … で表す.

・「彼は2匹犬を飼っています。1匹は白色でもう1匹は黒色です。」

4) others

・「～するものもあれば, …するものもある」は some ～, others … で表す.

・「彼女のことを好きな人もいるし, 好きではない人もいます。」

5) the others

・「(たくさんあるもののうちの) 1つは～, 残り全部は…」は one ～, the others … で表す.

・「彼女は4匹のネコを飼っています。1匹は白色で, あとは全部茶色です。」

(3)

1) どうぞくつろいでください.

・ make oneself at home で「くつろぐ；気楽にする」の意.

2) 彼は独り言を言い続けました.

・ talk to oneself で「独り言を言う」の意.

3) 彼の親せきは皆、アメリカに住んでいます.

・ all は「(複数のもの)すべて」の意を表し、複数扱いになる.

4) 弟は1人で宿題をやりました.

・ by oneself は「1人で；独力で」の意を表す.

5) アメリカに行きたい人もいれば、フランスに行きたい人もいます.

・ some ～, others … で「～するものもあれば、…するものもある」を表す.

(4)

1) I don't like this umbrella. Please show me another one.

・ 「別のもの1つ」は another で表す.

2) She has two sons. One is a teacher and the other is a doctor.

・ 「(2つあるもののうちの)一方は～, 他方は…」は one ～, the other … で表す.

3) I have three uncles. One lives in Tokyo and the others live in Kyoto.

・ 「(たくさんあるもののうちの)1つは～, 残り全部は…」は one ～, the others … で表す.

4) Some students studied English and the others studied math.

・ 「(たくさんあるもののうちの)いくつかは～, 残り全部は…」は some ～, the others … で表す.

5) We ourselves should go there. [We should go there ourselves] .

・ 「私たち自身」は主語 We の直後に再帰代名詞 ourselves を置いて表す. このように短い文で意味関係の明らかな場合は再帰代名詞を文の最後に置くこともある.

6) Please introduce yourself here.

・ 「自己紹介する」(←「自分自身を紹介する」)は introduce oneself で表す.

7) Each of the students was doing his[her] homework.

・ 「それぞれ」は each で表し、単数扱いになる.

8) Both of them like reading books.

- ・「両方」は both で表し、複数扱いになる。

9) I played the piano with the famous pianist herself[himself].

- ・「ピアニストご本人」は強調される語である pianist の直後に再帰代名詞 herself[himself] を置いて表す。

## 解答 Day4 LESSON9

### Check 1

1) 前置修飾

- ・形容詞 (expensive) が前から名詞 (watch) を修飾している.

2) 後置修飾

- ・形容詞 (interesting) が後ろから不定代名詞 (something) を修飾している.

3) 前置修飾

- ・some + flat + white が前から名詞 (dishes) を修飾している.

4) (ア) 前置修飾 (イ) 後置修飾

- ・形容詞 (little) が前から名詞 (cat) を修飾している.
- ・〈前置詞+名詞〉のまとまり (on the bench) が後ろから名詞 (cat) を修飾している.

### Check 2

1) full ; of

- ・〈形容詞+語句〉のまとまり (full of orange juice) が後ろから名詞 (a bottle) を修飾している.

2) white

- ・形容詞 (white) が後ろから不定代名詞 (something) を修飾している.

3) on ; the ; wall

- ・〈前置詞+名詞〉のまとまり (on the wall) が後ろから名詞 (The picture) を修飾している.

4) to ; help

- ・形容詞用法の不定詞 (to help) が後ろから不定代名詞 (someone) を修飾している.

### Check 3

1) I have a lot of homework to do today.

- ・homework を前後から修飾している.

2) They bought a big sofa to sit on.

- ・sofa を前後から修飾している.

3) She is preparing something special to eat.

- ・形容詞 (special) と不定詞 (to eat) が不定代名詞 (something) を後置修飾して



いる.

4) Please give the children something cold to drink.

・形容詞 (cold) と不定詞 (to drink) が不定代名詞 (something) を後置修飾している.

#### Check 4

1) crying

・「泣いている」は cry (泣く) の現在分詞 crying で表す.

2) boiled

・「ゆで」は「ゆでられた」と考え、他動詞 boil (～をゆでる) の過去分詞 boiled で表す.

3) flying

・「飛んでいる」は fly (飛ぶ) の現在分詞 flying で表す.

4) broken

・「壊れた」は他動詞 break (～を壊す) の過去分詞 broken で表す.

#### Check 5

1) exciting

・excite ～ は「～を興奮させる」だから、「興奮させる試合」→「わくわくする試合」とするために現在分詞 exciting で表す.

2) excited

・excite ～は「～を興奮させる」だから、「興奮させられた少年たち」→「興奮した少年たち」とするために過去分詞 excited で表す.

3) boring

・bore ～ は「～を退屈させる」だから、「退屈させる話」→「退屈な話」とするために現在分詞 boring で表す.

4) bored

・bore ～ は「～を退屈させる」だから、「退屈させられた顔」→「退屈な顔」とするために過去分詞 bored で表す.

#### Check 6

1) standing

・「立っている」は stand (立つ) の現在分詞 standing で表す.

2) swimming

・「泳いでいる」は swim (泳ぐ) の現在分詞 swimming で表す.

3) prepared

- ・「用意してくれた」は他動詞 prepare (～を用意する) の過去分詞 prepared で表す.

4) named

- ・「名付けられた」は他動詞 name (～を名付ける) の過去分詞 named で表す.

**Exercises**

(1)

1) full ; of

- ・〈形容詞＋語句〉のまとまり (full of people) が後ろから名詞 (a bus) を修飾している.

2) something ; delicious

- ・形容詞 (delicious) が後ろから不定代名詞 (something) を修飾している.

3) under ; the ; tree

- ・〈前置詞＋名詞〉のまとまり (under the tree) が後ろから名詞 (The man) を修飾している.

4) to ; do

- ・形容詞用法の不定詞 (to do) が後ろから名詞 (work) を修飾している.

5) carrying

- ・「～を運んでいる」は carry (～を運ぶ) の現在分詞 carrying で表す.

6) wearing

- ・「～をかぶっている」は wear (～を身に着ける) の現在分詞 wearing で表す.

7) spoken

- ・「話されている」は他動詞 speak (～を話す) の過去分詞 spoken で表す.

8) killed

- ・「亡くなった」は他動詞 kill (～を殺す) の過去分詞 killed で表す.

(2)

1) Those dancing girls are my friends.

「あれらの踊っている少女たちは私の友達です。」

- ・「踊っている～」は現在分詞 dancing を使って表す.

2) Did you find a hidden door?

「あなたは隠し扉を見つけましたか。」

- ・「隠された扉」は過去分詞 hidden を使って表す。

3) Did you see the girl crying in the park?

「公園で泣いている少女を見ましたか。」

- ・「公園で泣いている～」は現在分詞 crying を使って表す。別解：Did you see the crying girl in the park? 「泣いている女の子を公園で見た？（それとも駅で見た?）」と捉えるところにも可能。

4) This is the watch made in Japan.

「これは日本製の時計です。」

- ・「日本製の～」は「日本で作られた～」と考え、過去分詞 made を使って表す。

5) This is the picture painted by his little son.

「これは彼の幼い息子によって描かれた絵です。」

- ・「彼の幼い息子によって描かれた～」は過去分詞 painted を使って表す。

(3)

1) We have nothing to eat.

- ・不定代名詞 (nothing) の後に不定詞 (to eat) を続ける。

2) The woman with a green scarf is my sister.

- ・名詞 (The woman) の後に〈前置詞+名詞〉のまとまり (with a green scarf) を続ける。

3) There wasn't anything interesting at the party.

- ・不定代名詞 (anything) の後に形容詞 (interesting) を続ける。

4) I have little time to read these books.

- ・名詞 (time) の後に不定詞 (to read books) を続ける。

5) I have surprising news to tell you.

- ・名詞 (news) の前に現在分詞 (surprising) を置き、後に不定詞 (to tell you) を続ける。

(4)

1) Look at the big tree in front of that building.

- ・「あの建物の前にある～」は、～ in front of that building で表す。

2) Is there anything interesting in this room?

- ・「何か面白いもの」は、不定代名詞 (anything) の後に形容詞 (interesting) を続けて表す.

3) I have nothing to say to you.

- ・「あなたに言う～」は、～ to say to you で表す.

4) That cooking girl is his daughter.

- ・「あの料理をしている少女」は that cooking girl で表す.

5) Don't touch the broken cup.

- ・「その割れたカップ」は the broken cup で表す.

6) Who is the man talking to your father?

- ・「あなたのお父さんに話しかけている～」は、～ talking to your father で表す.

7) I received a letter written in English yesterday.

- ・「英語で書かれた～」は、～ written in English で表す.

8) These are old coins collected by my father.

- ・「父に集められた～」は、～ collected by my father で表す.

## 解答 Day5 LESSON10

### Check 1

1) I know a boy who is good at cooking.

「私は料理が得意な少年を知っています。」

・先行詞が‘人’なので、who を用いる。

2) Did you meet the woman who wore a beautiful dress?

「美しいドレスを着た女性に会いましたか。」

・先行詞が‘人’なので、who を用いる。

3) We went to the library which was built last year.

「私たちは昨年建てられた図書館に行きました。」

・先行詞が‘もの・動物’なので、which を用いる。

4) Look at the dogs which are running in the park.

「公園で走っている犬をご覧ください。」

・先行詞が‘もの・動物’なので、which を用いる。

### Check 2

1) I found a cat which was injured.

「私はけがをしている猫を見つけました。」

・先行詞 a cat は‘もの・動物’なので、which を用いる。

2) These are the pictures which were taken by my brother.

「これらは私の兄が撮った写真です。」

・先行詞 the pictures は‘もの・動物’なので、which を用いる。

3) Do you know the man who is playing the guitar?

「あなたはギターを弾いている男性を知っていますか。」

・先行詞 the man は‘人’なので、who を用いる。

4) I have a cousin who lives in Canada.

「私にはカナダに住んでいるいとこがいます。」

・先行詞 a cousin は‘人’なので、who を用いる。

### Check 3

1) The men who are talking in the hall are doctors.

「会館で話をしている男の人たちは医師です。」

・先行詞 the men と関係代名詞節の長いまとまりが主語となる。

2) The woman who visited me yesterday is my aunt.

「昨日訪ねて来た女性は私のおばです。」

・先行詞 the woman と関係代名詞節の長いまとまりが主語となる。

3) The book which was written by the famous author is very interesting.

「その有名な著者によって書かれた本はとても面白い。」

・先行詞 the book と関係代名詞節の長いまとまりが主語となる。

#### Check 4

1) He is the man who(m) I met at the party.

・「彼は私がパーティで会った男性です。」目的格の関係代名詞の場合も、先行詞のすぐ後に関係代名詞節を続ける。

2) Do you like the cookies which my sister baked yesterday?

・「あなたは私の姉が昨日焼いたクッキーが好きですか。」文全体が疑問文であることに注意。

3) The book which I have in my bag is my brother's.

・「私がかばんの中に持っている本は兄の物です。」目的格の関係代名詞の場合も、先行詞のすぐ後に関係代名詞節を続ける。ここでは先行詞+関係代名詞節が長い主語となる。

#### Check 5

1) I'm reading the book which[that] I borrowed yesterday.

「私は昨日借りた本を読んでいます。」

・the book を先行詞とする目的格の関係代名詞を用いる。

2) He is the teacher who(m)[that] the children likes very much.

「彼は子供たちが大好きな先生です。」

・the teacher を先行詞とする目的格の関係代名詞を用いる。

3) The car which[that] he bought last year was very expensive.

「彼が昨年買った車はとても高価でした。」

・the car を先行詞とする目的格の関係代名詞を用いる。

#### Check 6

1) She is the most beautiful woman that I have ever met.

「彼女は私が今まで会った中で一番美しい女性です。」

・先行詞が最上級の形容詞で修飾されているので、関係代名詞は that を用いる。

2) This is the first English book that I read.

「これは私が読んだ最初の英語の本です。」

- ・先行詞が the first という限定語で修飾されているので、関係代名詞は that を用いる。

3) All the students that studied hard passed the exam.

「一生懸命に勉強したすべての生徒が試験に合格しました。」

- ・先行詞が all the students と強調されているので、関係代名詞は that を用いる。

4) The boy and his dog that were taking a walk met their neighbor.

「散歩をしていた少年と犬は隣人に会いました。」

- ・先行詞が ‘人+動物’ なので、関係代名詞は that を用いる。

### Check 7

1) No, I didn't.

- ・「会いませんでした」と否定文になるので No で答える。

2) Yes, she does.

- ・「弾きます」と肯定文になるので Yes で答える。

3) No, I'm not.

- ・「眠くありません」と否定文になるので No で答える。

### Exercises

(1)

1) That is the man who[that] knows me well.

「あちらは私のことをよく知っている男性です。」

- ・the man を先行詞とする主格の関係代名詞を用いる。

2) The new building which[that] was built last year is the city hall.

「昨年建てられたその新しい建物は市役所です。」

- ・the new building を先行詞とする主格の関係代名詞を用いる。

3) She is the person who(m)[that] I wanted to see.

「彼女は私が会いたかった人です。」

- ・the person を先行詞とする目的格の関係代名詞を用いる。

4) Is the book which[that] you are reading interesting?

「あなたが読んでいる本は面白いですか。」

- ・the book を先行詞とする目的格の関係代名詞を用いる。

5) Swimming is the only sport that I like.

「水泳は私が好きな唯一のスポーツです。」

- ・ the only sport を先行詞とする目的格の関係代名詞を用いる。先行詞が the only で修飾されているので that を用いる。

(2)

- 1) which[that]
- 2) that
- 3) who[that]
- 4) which[that]
- 5) who[that]
- 6) that
- 7) that
- 8) that

関係代名詞を省略できないもの： 1), 3), 5), 7)

- ・ 目的格の関係代名詞は省略可能。1), 3), 5), 7) は主格の関係代名詞なので省略できない。

(3)

1) He is an actor who can sing well.

- ・ 「俳優」を先行詞として、「上手に歌が歌える」を主格の関係代名詞を使った節で表す。

2) The lie John told made his girlfriend sad.

- ・ 「うそ」を先行詞として、「ジョンがついた」を目的格の関係代名詞を使った節で表す。ここでは関係代名詞 which が省略されていることに注意。

3) What is the first novel that the author wrote?

- ・ 「最初の小説」を先行詞として、「その作家が書いた」を目的格の関係代名詞を使った節で表す。

(4)

1) これは私が今まで聞いた中で一番面白い話です。

- ・ I ... heard が the most interesting story を修飾している。

2) 何人かの英語の得意な生徒が、そのプロジェクトに参加するでしょう。



・ who … English が Some students を修飾している。

3) 昨日私が公園で見た犬は、あなたの犬かもしれません。

・ which … yesterday が The dog を修飾している。

4) あなたは彼に会ったことがないのですか。ー いいえ、あります。

・ 否定疑問文に対しては、肯定の内容の場合には Yes で、否定の内容の場合には No で答える。

(5)

1) I have a friend who[that] studies Spanish.

・ 「友達」を先行詞として、「スペイン語を勉強している」を主格の関係代名詞を使った節で表す。

2) I like books which[that] have a lot of[many] pictures.

・ 「本」を先行詞として、「絵のたくさんある」を主格の関係代名詞を使った節で表す。

3) She is the girl who(m)[that] we saved in the lake.

・ 「女の子」を先行詞として、「私たちが湖で救った」を目的格の関係代名詞を使った節で表す。

4) This is the chair which[that] my father made yesterday.

・ 「いす」を先行詞として、「私の父が昨日作った」を目的格の関係代名詞を使った節で表す。

5) This is the biggest bag that I have.

・ 「一番大きなかばん」を先行詞として、「私が持っている」を目的格の関係代名詞を使った節で表す。

6) This is all[everything] that I can do for you now.

・ 「すべて」を先行詞として、「私があなたのために今できる」を目的格の関係代名詞を使った節で表す。

7) I'll give you all the CDs that I have.

・ 「CDを全部」を先行詞として、「私が持っている」を目的格の関係代名詞を使った節で表す。

8) Didn't Yumi go to America with her family? — No, she didn't.

・ 否定疑問文に対しては、肯定の内容の場合には Yes で、否定の内容の場合には No で答える。